

2024年12月9日

## 精神科神経科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 肝臓移植ドナーおよびレシピエントに併存する精神疾患の後方視的多施設共同調査

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 成田 尚 精神科神経科・講師

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

名古屋大学大学院医学系研究科精神疾患病態解明学・特任教授・尾崎紀夫

[研究の目的]

本研究の目的は、肝臓移植ドナーおよびレシピエントに併存する精神疾患の現状を明確にすることです。現在、不明瞭である移植ドナーおよびレシピエントに関する精神医学的問題を明確し、精神疾患が併存する移植患者の援助にいかす意義は十分であると考えます。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2015年4月から2023年3月までの間に、肝臓移植ドナーおよびレシピエントで、かつ、精神疾患の既往があるか、あるいは治療中の患者さん。（対照群として精神疾患の併存しない肝臓移植ドナーおよびレシピエント）

○利用するカルテ情報

精神疾患の診断名、臨床経過、治療法〔薬物療法（向精神薬）に関しては、薬剤名、投与量、投与期間〕、肝臓疾患の診断名、臨床経過、重症度、移植時の身体情報、移植後の臨床経過（ドナーの場合はレシピエントの臨床経過）。対照群としての精神疾患の併存しない肝臓移植ドナーおよびレシピエントは、肝臓疾患の診断名、臨床経過、重症度、移植時の身体情報、移植後の臨床経過（ドナーの場合はレシピエントの臨床経過）

上記のカルテ情報は、名古屋大学に送付します。

[研究実施期間]

実施許可日～2028年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院精神科神経科 担当医師 成田 尚

電話 011-716-1161 (内線 5973) FAX 011-706-5081

[研究組織]

名古屋大学大学院医学系研究科精神疾患病態解明学・特任教授・尾崎紀夫

名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻脳神経病態制御学・准教授・木村宏之

名古屋大学大学院医学系研究科・特任准教授・藤城弘樹

名古屋大学医学部附属病院移植外科・病院教授・小倉靖弘

名古屋大学医学部附属病院 医療技術部・臨床心理士・岸辰一

福岡大学精神医学教室・教授・川寄弘詔

九州大学大学院医学研究院精神病態医学・助教・光安博志

九州大学大学院医学研究院精神病態医学・臨床研修医・南里幸一郎

京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座精神医学・講師・野間俊一

慶應義塾大学医学部精神・神経科・専任講師・藤沢大介

東京女子医科大学医学部精神医学教室・准教授・西村勝治

自治医科大学 精神医学教室 病院助教 岡田剛史